

身心変容技法研究

第6号

身心変容技法と靈的暴力

— 宗教経験における負の感情の浄化のワザに関する総合的研究

年報

第一部 靈的暴力と魔

科学研究年報誌『身心変容技法研究』第六号刊行にあたって——鎌田東二……1

「悪魔」と「魔境」——悪魔論 I——鎌田東二……3

キリスト教と靈的暴力とその乗り越え——船曳建夫……15

仏教と靈的暴力とその乗り越え——藤田一照……22

日の丸・君が代が規律づける身体と精神の自由——卒業式等で処分事件が続くのはなぜか?——島園進……32

「靈的苦しみ」の問題から「悪」の問いへ——「靈的暴力」論のために——鶴岡賀雄……41

研究ノート・パリー文献にみられる悪魔の位相——サンユッタ・ニカーヤを中心として——井上ウイマラ……47

第二部 身心変容と芸術・芸能

太極拳套路における動作の漸進的可視化——中国河南省新郷市における陳式太極拳練習グループの調査から——倉島哲……53

心理療法における否定的なものへの関わりとその逆説——河合俊雄……66

「作ること」と身心変容——木村素衛—糸賀一雄の思想的つながりを通して——門前斐紀……70

自然体験と身心変容——「もの派」研究からのアプローチ——秋丸知貴……76

我が俳句における身心変容——堀本裕樹……85

風景異化と身心変容——見えないものから見えるものへ…生命表象学試論——花村周寛……89

学習しつつある身体を記述する——稽古の現象学試論——奥井遼……98

共鳴く隻手の声——認識における共鳴の役割、観想的経験からのアプローチ——忠岡経子……106

国際シンポジウム「世阿弥とスタニスラフスキー」——レオニード・アニシモフ、セルゲイ・ヤーチン、松岡心平、内田樹、松嶋健、鎌田東二……108

第三部 身心変容を科学する

体育と教育と医療——オリンピックの可能性——稲葉俊郎……139

慢性疼痛とマインドフルネスの観点からの負の感情の浄化と靈的暴力——林紀行……147

「畏敬の念」は攻撃行動を生ずるのか?——個人・集団間葛藤の予防に向けた予備的考察 II——野村理朗……155

分子生物学的視点からみた外的ストレスと恒常性維持——古谷寛治……160

神経科学と身心変容——分子・神経回路から世界史まで——松田和郎……166

音楽療法における身心変容の諸相——医学・トランス・強度——阪上正巳……170

東洋医学治療と音——気滞、瘀血を動かす音——中田英之……177

第四部 身心変容技法と心霊的体験と洞窟

オーウェン『自伝』他の未邦訳部分——解説と抄訳——津城寛文……181

汝の母なる神に礼拝せよ——ヒンドゥー・タントラにおける聖なる性——永沢哲……189

南方熊楠の心霊研究と身心変容体験——那智隠栖期を中心に——唐澤太輔……198

中国の洞窟観念と身体の問題——洞天思想をめぐって——土屋昌明……207

日本人の臨死体験と臨死体験後に辿る過程——二〇事例における質的研究の結果から——岩崎美香……216